

2月番組審議会議事録

今月は下記内容で行いました。

開催日：令和7年2月20日（木曜日）

時 間：19時30分から90分

場 所：アリコベールしんぞ研修室

出席者 審議委員 岡田委員長 小椋副委員長 白井委員 渡辺委員

織田委員 角野委員欠席

局 側 藤田放送局長 村田理事長

議 事

① 委員長挨拶

アメリカの大統領が変わった、トップ政策が変わり大きく影響度が話題になっている。物事を進めるにあたって政策方向を発信する場合説明して理解を求めることが重要と思っていますが？そのように進んでいるか疑問と危機感を覚えます。
私たち放送も同じで情報発信すればその内容に説明責任を果たすことは重要と思いますこのことを忘れず活動をしてゆきましょう。

② エフエムつやま近況・活動報告（令和6年の活動） 村田理事長

企業紹介番組を強化して営業活動はできないが収入増に繋がっている、
行政支援・会員会費・番組収入で運営状況については最小の欠損となる見込み
R7年度津山市予算化 秘書広報・危機管理：昨年予算に人件費UPを加味して要望中。防災ラジオの予算化は難しい。

質問： 企業放送は何社契約できたか？ 一回の放送だけですか 岡田委員長

再放送はやっていますか？ 出演企業が再出演の依頼はあるのか？ 渡部委員

回答： 週1社で 年間約50社新規で放送している 一社 一回のみで再放送の依頼はなし
契約（再放送は1回実施 週内でつやま魂カンパニーアワーなど1回実施）

他企業の放送を聴いて自社の紹介内容の変更・改良をする気にさせる妙案は

対応： 他企業の放送を聴いていただけるよう再放送（時間枠を設定する）など工夫する。

番組表、HPで放送のPRを検討する。

企業に2回目出演して頂く仕掛がない、工夫して2回目出てもらえる取り組み検討要

質問： 出演は有料か？

白井委員

回答： 令和6年は ¥5,000（R5以前¥3,000）にしました。

当初事業計画では ¥15,000 企業からは大幅アップに疑問がなげかけられた。

CMを別扱いした。・・・¥10,000でお願いして数社受注あり

対応： ¥15,000でCMをお願いする契約は没になりました。取り組みの工夫してゆきます。

質問： 情報番組要員の不足対応で 城東地区での放送は？効果は？

回答： 寺子屋 仁の放送は 木曜日 昼のみ軌道にのり城東地区の話題が放送に載っている

対応： サテライト局としての事業も出来るような取り組みを提案している。城東昔町イベント
城東地区委員と調整中 R7 年 1 1 月予定。経営的な効果は出ない、次年度に向けて
新規提案もお願いしてゆく。

質問： イベントの実況放送より開催までの告知 CM をもらえるように 白井委員

回答： 城東役員とのお話で地域企業から CM をだしていただく事も提案している
城東昔町イベント迄に通信の安定化に取り組む事も城東地区役員に企画提案する。

対応： イベント放送の通信方法を現行のしくみ（ソフトによる通信）を改良して 専用端末
（IP SOUND）での通信の実用化に向けた試験も寺子屋仁の情報番組放送で確立する。

③ 「城東地区寺子屋カフェ JIN より」の情報番組

放送大学の図書館連携講座の放送 タイトル“ICT は授業に役立っているのか”
を試聴頂きご指導いただく。

- ・情報番組の担当者 過去に番組を担当していた聴きやすく城東地区の話題も入れていた。
- ・ICT の講演は 専門用語など一般の人向けには難しい内容あり、
しゃべりが少し早口で聞き取りにくい処あり、中盤以降は少し聞きやすくなったが、
- ・講演会の参加状況は 岡田委員長より 学生含めて 30 名程度
ご指導内容を生かすように継続する放送大学の図書館連携講座事務局にもお伝えする。

④ その他

質問： 情報番組の担当者への指導は定期的に行っているのか 白井委員
パーソナリティーへ局の運営実態など理解してもらい営業も兼ねて放送している事
理解してもらう事。

回答： 情報番組担当者が不足しているので増員も検討している。番組を聴いていただいている
リスナーなどにも運営の支援をお願いする。募集 CM など制作工夫して活動進める。

対応： LINE にグループラインを設定して、日々の放送担当の支援など欠員対応含め情報交換
しているが、営業意識付けなど不足している。担当者会議について R7 年度取り組みを
定期開催して理解を求めてゆく。

質問： 防災ラジオの予算化・普及が進んでいない実務方へのお願いだけでなくトップダウンを
考えては 小椋副委員長

回答： 中長期の取り組みのお話も進んでいない、危機管理室長にも提案してみる。

対応： 防災放送、防災ラジオなど他市町村の実態なども入手して普及活動のお願いをする。

次回 番組審議委員会は 5 月 23 日とする

以上内容で 2 月審議会は閉会した。

答申及び公表について

本議事録を HP (<https://www.fm-tsuyama.jp/>) に掲載及び局内に掲示する。